



2017年2月20日

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

ドラゴン桜で有名な教育評論家や幼稚園経営者を交え、保護者とのかかわり方をテーマに考える どの園でも明日から実践可能なコミュニケーション方法とは 有識者による次世代型保育フォーラム実施!

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(東京都中央区/代表取締役社長:山口 文洋)が提供する保育園と保護者をつなぐ、コミュニケーションサービス『kidsly(キッズリー)』は保育業界の活性化を行うことで子ども達にとってよりよい環境について考えられるよう、この度、有識者を集めたフォーラムを実施致しました。

第3回を迎える保育フォーラム! 今回は明日から実践可能な“園と保護者のかかわり方”をテーマに開催!

株式会社リクルートマーケティングパートナーズは、2017年2月20日(月)に保育園向けにフォーラムを開催いたしました。当日は、鎌倉女子大学の小泉教授にモデレーターをつとめていただき、“保護者とのかかわり方”をテーマにイノベーション事例を多数ご紹介いただきました。今後も保育業界全体の活性化につとめることを目的に、第4回目の開催も予定しております。

***** <実施概要> *****

■日時 : 2017年2月20日(月) 14:00~17:20 (受付 13:30)

■会場 : 三井住友海上テブコビル 8F

■登壇者 : 鎌倉女子大学 児童学部教授 小泉裕子 (モデレーター)

学校法人リズム学園学園長 井内聖

学校法人聖愛学園聖愛幼稚園園長 野口哲也

教育評論家 親野智可等

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ まなび事業本部

オンラインラーニング事業推進室 事業開発部 保育支援推進リーダー 森脇潤一

- プログラム :
- ▼13:30 メディア受付開始
 - ▼14:00 【主催者挨拶】 森脇潤一 (株式会社リクルートマーケティングパートナーズ)
【司会者挨拶】 小泉裕子 (鎌倉女子大学)
 - ▼14:05 【講演1】 井内聖 (学校法人リズム学園学園長)
『親が楽しいと子どもも楽しい!一親も通いたくなる園づくり』
 - ▼14:45 【講演2】 野口哲也 (学校法人聖愛学園聖愛幼稚園園長)
『園の想いの伝え方ーこれからの時代の家庭とのコミュニケーション』
 - ▼15:25 【講演3】 親野智可等 (教育評論家)
『ちょっとした言葉の工夫で保護者と保育士の信頼関係をつくる』
 - ▼16:20 【パネルディスカッション】
『園と家庭の関係性構築~保育園経営者に求められる働きかけ~』

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■登壇内容（事例紹介）

『親が楽しいと子どもも楽しい！一親も通いたくなる園づくり』

（学校法人リズム学園学園長 井内聖）

どんなに特色のある教育・保育プログラムを組んでも、職員室の雰囲気が悪かったら、親同士の仲が悪かったら、先生と保護者の関係が悪かったら、園は荒れます。子ども・子育て支援新制度、待機児童といった制度問題は数年後には落ち着き、そこからは運営の質が問われる時代がやってきます。子どもは保育者による教育・保育だけでは育ちません。子どもが育つためには、親も保育者も共に育つ関係作りが必要なのです。園に関わるすべての大人が、自分も楽しみ、我が子以外の子どもの育ちも楽しむ。そんな園づくりの苦労と実践を紹介します。

『園の想いの伝え方ーこれからの時代の家庭とのコミュニケーション』

（学校法人聖愛学園聖愛幼稚園園長 野口哲也）

『こどもみらいラボ』では、非常に新しい保育や教育を実践されている先生方が登壇されることが多いですが、聖愛幼稚園園長としての私のパートでは、多くの園で実践が可能で、明日からでも取り入れていける個別具体の『行動指針』や『心がけ』をベースとしてお話させていただきます。保護者とのコミュニケーションをどのような姿勢で日々行っているのかや、ICTを活用したカリキュラムのような、有益であるにも関わらず保護者や地域の方々から批判の声をいただいているようなものを、どのようにして実行していくのか。そのための情報発信のツールをどのように使い分け、活用し、保護者と地域の方々との関係性を築いているのか、園の想いを正しく伝えるために必要となる方策についてお話させていただきます。

『ちょっとした言葉の工夫で保護者と保育士の信頼関係をつくる』

（教育評論家 親野智可等）

小学校でも幼稚園でも保育園でも、親御さんとはトラブルがつきものです。そして、そのほとんどがお互いのコミュニケーション不足が原因となって起きているトラブルです。実際、先生・保護者の相互の信頼関係が構築できていないことが多々ありますが、その関係性構築のための要因は、言葉が95%であると私は考えています。本講演でお話することは、保護者・子どもに向けて日々発している『言葉』に関するものであり、要点は2つあります。一つは保護者と子どもを『褒めること』、もう一つは保護者に『共感すること』です。こどもみらいラボでは、日々の保育・教育活動の中で、ちょっとした言葉の工夫で保護者と保育士の信頼関係をつくりあげていくことに関して、主にお話をします。



■登壇者プロフィール

モデレーター

鎌倉女子大学 児童学部教授 小泉裕子

横浜国立大学大学院修了後、12年の幼稚園教諭経験を生かし保育者養成に携わる。保育者の専門性に関する研究、子育て支援の体制作り奔走。保育者の職業的アイデンティティを高め、保育の質の向上を願ってこの研究に賛同。社会的活動として社会保障審議会福祉文化分科会専門委員、鎌倉市児童福祉審議会委員、保育者の研修講座講師等を担当。

学校法人リズム学園学园长 井内聖

公立中学校教諭を9年勤め、2005年に廃園危機の幼稚園へ転職。保護者とともに園改革に取り組み、現在、PTA役員は全員父親、オヤジの会登録者は保護者の3分の1という父親参加型の園となる。2014年に保育園、2016年には全国初の公私連携幼保連携型認定こども園を開園。2017年からは児童館・学童保育の運営も開始し地域や保護者とともに0歳から18歳までの育ちを支える園づくりを進める。2年に1度実施する自主研究会には、毎回道内外から100名以上の参加者が集う。

学校法人聖愛学園聖愛幼稚園園長 野口哲也

早稲田大学教育学部卒。福生市教育委員。立教女学院短期大学非常勤講師。2000年代から自園で園児活動の一部にパソコンを取り入れ、現在はデジタル端末を導入し、知育や保護者とのコミュニケーションに幅広く活用。自園での経験をもとに、幼稚園団体でICT活用の講師を務めているほか、園でのICTの活用が新聞や雑誌で紹介され話題となっている。

教育評論家 親野智可等

23年間の教師経験をもとに、著書・メルマガ・ブログなどで勉強法や子育て法を提案。『「親力」で決まる!』（宝島社）『「叱らない」しつけ』（PHP研究所）などベストセラー多数。ブログ「親力講座」も続々更新中。「ドラゴン桜」の指南役としても著名。全国各地の小・中学校や幼稚園・保育園のPTA、市町村の教育講演会、先生や保育士向けの講演会などでも大人気。講演のお問い合わせ、ブログ、メルマガは「親力」で検索してHPから。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 保育支援推進リーダー 森脇潤一

「こどもみらいラボ」は、保育業界の活性化及び業界貢献のためのセミナーです。kidsly（キッズリー）の事業推進活動において多くの保育園経営者・園長・保育士の方々から保育現場の課題を聞かせて頂く中で、現場で実践できる知識・情報の習得機会を設けることが出来れば、課題解決の糸口や新たな可能性を見出して頂くことが出来るのではないかと思います。始め開催に至りました。多くの志ある方々を横で繋ぐことで知見の拡がりやイノベーションの種が必ず生まれると信じております。



■kidsly（キッズリー）について

保育に関わる様々な業務を支援しながら、保育園と保護者のコミュニケーションを深めるサービスです。2016年3月15日よりリリースからわずか10ヶ月で全国400を超える保育園・幼稚園・学童保育施設などご利用頂いております。子どもの日常を子育てに関わる全ての方々と共有することで、子どもを中心とした相互の関係に、これまで以上の強い信頼感や共感が生まれていくことを目指してまいります

<個別機能説明>

- ・登降園連絡：登園・遅刻・欠席状況を毎日簡単かつ便利に管理できます。
- ・連絡帳：園児の様子を保護者と共有し、園児の理解と双方のコミュニケーションを深めることができます。簡単に記入ができ、多様な表現が可能となります。（写真やスタンプもおくれます。）
- ・写真：保育の様子を写真で伝えることで、保護者の安心を醸成し、よりオープンなコミュニケーションが実現出来ます。
- ・個別連絡：緊急で保護者の方に連絡が出来る機能です。電話に出られない状況でも確実に伝えることが可能です。
- ・園からのお知らせ：保育園からのお知らせ（持ち物の連絡、行事の連絡など）をプリントに替わって、保護者に一斉連絡ができる機能です。
- ・カレンダー：1年間のイベントをカレンダーで表示し、保護者に前もってお伝えすることができます。

※新たな機能は今後随時追加していく予定です。

<URL>

<http://kidsly.jp/>

<価格>

無料

<ご利用方法>

各保育園ごとに『kidsly（キッズリー）』にお申込みいただく必要がございます。

※iOSもしくはAndroidのアプリケーションをダウンロードしてご利用いただけます。